

○第109回遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成24年11月2日（金）14：00～17：05

議事概要：

（1）

除草剤ジカンバ耐性ダイズ MON87708 系統（食品・飼料）

・審議の結果、一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* 除草剤ジカンバに対する耐性をもつダイズです。

（2）*Aspergillus niger* ASP-72 株を利用して生産されたアスパラギナーゼ

・審議の結果、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとなった。

* アクリルアミド生成の起因となるアスパラギンをアスパラギン酸とアンモニアに加水分解する作用を有する酵素であり、食品加工の際のアクリルアミドの生成を低減する加工助剤として利用されます。

（3）除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統について

・審議の結果、除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統についての見解を食品安全委員会に報告することとなった。

* 除草剤グリホサートに対する耐性をもつトウモロコシです。